

《 ご 案 内 》

******* 隊指導者基礎訓練課程が改訂されました*******
スカウティング本来の活動を全ての部門の指導者がこの研修所で体得できるよう、3泊4日の野営とし、野外における体験学習を中心とした基礎訓練コースとなりました。

1. 隊編成を行い隊指導者及び班担当所員が運営の中軸となってコースを展開します。
2. スカウト教育法を具現化する「隊や班の活動」を中心とした活動を体験し、全部門に共通するスカウティングの本質を体験します（BS部門の手法を用いるかが、BS部門そのままの展開は行わない）。
3. 生活面（炊事やテント技能）も研修の一環との考えからセッションとし、班担当所員の支援により3泊4日の野営に必要な技能を体験、習得します。
4. ゲームや営火もセッションとして取り扱い、その方法と効果を体験します。

【期待できる指導者への研修効果とは】

1. 全ての部門の指導者が野外での活動を通じた隊や班の活動を体験することにより、スカウティングの本質を深く理解することが期待できます。
2. スカウティングの本質を理解することにより、部門の特質を十分に配慮した活動を展開できるようになることが期待できます。
3. 部門の研修（課程別研修）は、隊運営に関する基礎的な方法を学習することに重点を置くこととし、基礎訓練課程修了後は、コミッショナーを中心としたインサービス・サポート（日常業務への支援）により実務経験を積み、プログラム推進能力の向上を目的とした上級訓練課程への参加促進が期待できます。

【セッション】 スカウトコース

- §1 ウッドバッジ研修所について
- §2 基本動作
- §3-I スカウト技能（野営技能・設営）
- §3-II スカウト技能（野営技能・撤営）
- §4 野外炊事
- §5 スカウティングの概要
- §6-I 夜のプログラム（夜間ゲーム）
- §6-II 夜のプログラム（キャンプファイア）
- §7 安全教育と安全管理
- §8 班長訓練
- §9 班集会
- §10 安全の構築と運用
- §11 班の活動（班ハイク）
- §12 隊集会
- §13 スカウト運動
- §14 指導者の役割と責務

課程別研修

BVS課程、CS課程、BS課程、VS課程

【運営面について】

1. 研修の種類と名称

- ①ウッドバッジ研修所スカウトコース 3泊4日 テント泊
1日目 11:00～4日目 12:00

導入訓練課程の訓練を修了した者を対象として開設し、参加者がボーイスカウト指導者としての責務を果たすことができるように、スカウト教育に関する基本的な内容を習得することを目的とします。

- ②ウッドバッジ研修所課程別研修 7時間 1日型または1泊2日型
(テント泊もしくは宿舎泊) 4課程

ビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウトならびにベンチャースカウトの各課程に区分して開設し、参加者が当該部門の隊長としての責務を果たすことができるように、隊運営に関する基礎的な方法を習得することを目的とします。また、本研修は今後、隊指導者の任務変更時の研修としても対応します。

2. 参加者の種類

- A) 初めて基礎訓練課程に参加する者は、①および ②を履修することにより、隊指導者

基礎訓練課程の修了が認定され、当該部門の隊長として登録することができます。

- B) これまでの基礎訓練課程を修了した者で任務変更する者は、①および ②を履修する

ことにより 既に修了している課程以外の課程の修了が認定され、当該隊の隊長として登録することができます。

- C) 新基礎訓練課程を修了した者で任務変更する者は、②だけを履修することにより既に修了している課程以外の課程の修了が認定され、当該隊の隊長として登録することができます。